

庄内地区だより

平成28年11月

みんなで作る 住みよいまち 庄内

町名	世帯数	男	女	人口
乙房町	1,300	1,322	1,459	2,781
関之尾町	446	397	515	912
庄内町	1,025	992	1,199	2,191
菓子野町	840	924	996	1,920
合計	3,611	3,635	4,169	7,804

《今月の主な行事予定》

- 2日(水) 自治公民館 館長会 9:30
- 4日(金) 高齢者クラブ会長会 9:30
- 5日(土) ふるさと祭り バザー・展示会
- 6日(日) // 「公民館対抗歌合戦」等
- 7日(月) 民児協定例会 9:30
- 11日(金) 高齢者書道教室 9:00
- 16日(水) 高齢者民謡教室 13:30
- 16日(水) 庄内地区PTA研究大会
(庄内中学校体育館) 19:00
- 18日(金) 男の料理教室 10:00
- 24日(木) 体育施設利用者調整会議 19:45
- 24日(木) 高齢者民謡教室 13:30
- 24日(木)・25日(金) 高齢者学級 10:00 14:00
- 25日(金) 高齢者書道教室 9:00



《コミュニティバスの愛称 決定！》

11月17日から運行開始する予定の庄内地区コミュニティバスの愛称を募集していましたが、庄内地区まちづくり協議会（会長：釘村美千也）の役員で協議した結果、庄内町西区の川内秀男さんが応募された

「庄内ふれあい号」

に決定しました。応募総数は47人53名称でした。たくさんの応募をありがとうございました。

川内秀男さんには、11月17日(木) 11時15分から庄内地区公民館の駐車場で開催する出発式の際に、釘村美千也まち協会長から感謝状と記念品が贈呈されます。

なお、路線図、時刻表は、近日中に配布する予定です。

《庄内地区戦没者慰霊祭》

庄内地区戦没者慰霊祭が庄内地区忠霊塔奉賛会（舟津隆二自公連会長）主催により10月18日(火)、庄内地区体育館で行われました。

遺族や関係者ら145名が参列し、過る大戦、事変等において散華された566柱の魂を慰めました。



庄内小・菓子野小・乙房小の6年生が折った千羽鶴を各校の代表6人が献納し、庄内中学校3年生の肥後歩未さん、益留愛美さんが、平和へのメッセージを朗読(写真)しました。

《庄内小で「母と子の料理教室」を開催》

庄内地区食改善推進員（会長：佐藤とし）は、4年生とその保護者を対象に「母と子の料理教室」を10月21日(金)に開催しました。

料理教室には児童24人と保護者10人が参加し、カレー風ピラフ、豚肉とりんごのソース煮、バナナとキュウリのヨーグルトあえ、わかめスープ作りに挑戦。子ども達は慣れない調理に悪戦苦闘しながら楽しく取り組んでいました。



会食では、美味しそうに完食する児童もいれば、味に馴染めない料理があったのか箸が止まって困った様子の児童もいたり様々でした。

佐藤会長は「料理を通じて小学生とその保護者の笑顔に接し、食育の大切さを再認識しました。」と話していました。

《庄内地区高齢者体育祭り》

軽スポーツを通して、体力・健康・意欲の維持を図ろうと高齢者体育祭りが、10月25日(火)に庄内地区体育館で開催されました。この体育祭りは高齢者クラブ・学級（馬籠英男大会会長）が主催して行なわれ、会員（学級生）262人が参加しました。（写真：タオルでポイ！ 庄内音頭）

各自治公民館長をはじめ多くの来賓をお招きして、庄内地区スポーツ推進委員（溝ノ口修一、徳留クミ子）が構成したアイデア盛りだくさんのプログラムにより、真剣な中にも好評有り、笑い声有りの楽しい1日を過ごしました。

最後は、来賓を含めた全員参加の庄内音頭で締めました。



《介護者のつどい 開催》

庄内地区社会福祉協議会（会長：福村 修）は、在宅介護者の介護技術の向上及び交流を図るために、10月20日(木)に庄内地区公民館で今年度、第1回目の介護者のつどいを開催しました。

特別養護老人ホーム「白寿園」の谷口支援課長と中馬介護主任が、介護者や民生委員に、介護用品や用具の上手な使い方、介護ベッドを使つての実技指導を行い、参加者は熱心に質問していました。

